

喜多方工業高校教諭 五十嵐 房 吉 工業(電気)
 福島工業高校教諭 佐原 四郎 工業(化学)
 若松商業高校教諭 飯塚 徳雄 商業
 郡山養護学校教諭 小室 昭 養護教育

第13節 教科書採択と管理運営

1 昭和53年度使用教科書の採択

小・中学校用教科書の採択は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づいて行われた。

本年度は、中学校用教科用図書の採択を行い、小学校用教科用図書は継続採択である。

(1) 教科用図書選定審議会

① 教科用図書選定審議委員

構成分野	職名	氏名
学識経験者 代表 3名	福島大学 教授	新田 勝彦
	福島大学 教授	小山 侃久
	福島大学 教授	鈴木 久
教職員代表 8名	福島市立福島第三小学校 校長	佐藤 裕
	福島市立湯野小学校 校長	目黒 衛
	郡山市立行健中学校 校長	武田 亨
	福島市立渡利中学校 校長	丹治 和
	福島県立盲学校 校長	柳沼 誠
	桜の聖母学院中学校 校長	寺島 京子
	福島市立福島第四中学校 教頭	小野寺 寿雄
	二本松市立二本松第一中学校 教諭	川口 信夫
教育行政 機関代表 9名	福島県教育庁 教育次長	小島 哲
	福島県教育センター 所長	山内 正弥
	福島市教育委員会 教育長	辺見 正治
	梁川町教育委員会 教育長	鈴木 正一
	石川町教育委員会 教育長	鈴木 九二八
	塩川町教育委員会 教育長	一重 佐代二
	いわき市教育委員会 教育長	松本 久
	福島県教育庁 県北教育事務所 長	古山 直一
	福島県教育庁 県北教育事務所 指導課長	樽井 和雄

② 人数 20名

③ 発令年月日 昭和52年4月1日

④ 開催期日 第1回 昭和52年5月2日
 第2回 昭和52年5月31日

⑤ 会場 西庁舎11階第2会議室

(2) 教科書展示会

7月1日から10日間、県内16教科書センター並びに1分館において開催した。

- 福島市立福島第二小学校
- 保原中央公民館
- 二本松市立二本松南小学校
- 郡山市立橘小学校
- 三春町立三春小学校
- 須賀川市立第一中学校
- 白河市立白河第二小学校
- 棚倉町立棚倉小学校
- 石川町立石川中学校
- 会津若松市立第二中学校
- 喜多方市立第二小学校
- 会津坂下町立坂下小学校
- 田島町立田島小学校
- 原町市立図書館
- 富岡町立富岡第一小学校
- いわき市立中央図書館
- 南郷村立南郷第一小学校

月	日	曜	区分	学 校	訪 問 者	
					指導・管理、養護教育	指導委員
5	11	水	午後	猪苗代	新妻、吉田、柿沼、伊藤、	
	12	木	午前	会津女子	佐々木、星	
5	19	木	午前	福島西女子	新妻、山川、渡辺、佐藤、 宗像、佐久間	大 概
5	23	月	午後	川 俣	高橋、吉田、五十嵐、柿沼 佐藤、郡司、佐久間	佐原 巨 理
5	30	月	夜	いわき中央	大槻、吉田、佐川(芳)、森	小 室
	31	火	午前	平養護	中丸、小島	
6	6	月	午後	新 地	新妻、小松原、山川、荒	草 野
	7	火	午前	小高工業	松田、渡辺	
6	30	木	午後	本 宮	大槻、吉田、五十嵐、柿沼 五十嵐(清)、鈴木	飯 塚
9	19	月	午後	梁 川	新妻、吉田、山川、鈴木、 菅野、佐藤、佐々木、佐久間	綱 代
10	11	火	午後	白河農工	高橋(国)、小松原、吉田、管 野、斉藤、鹿又、宗像、鈴木	松 尾
10	11	火	午後	津島分校	新妻、佐野、荒	
	12	水	午前	双 葉	金沢、渡辺	
10	17	月	午後	安 積	高橋、山川、佐野、柿沼、 渡辺、五十嵐、郡司、鈴木	渡 部
10	20	木	午後	郡山養護	栗村、中丸、林、小島、 松田、五十嵐	
10	25	火	午後	会津中央	新妻、斎藤、伊藤	宮 島
	26	水	午前	巖(会津)	郡司、星、金沢	
10	27	木	午後	郡山商業	新妻、鈴木、五十嵐、五十嵐 (清)、佐々木、鈴木	宮 島
11	1	火	午後	田 村	新妻、鈴木、山川、渡辺 五十嵐(清)、佐々木	安 原 大 槻
11	8	火	午後	喜 多 方	新妻、柿沼、菅野、伊藤	遠 藤
	9	水	午前	会津農林	宗像、星	
11	9	水	午後	内 郷	大槻、鈴木、渡辺、佐川(芳)	竹 岡
	10	木	午前	小 名 浜	森	
11	18	金	午後	須賀川女子	新妻、吉田、佐野、菅野、 渡辺、宗像、五十嵐	大 貫
11	22	火	午後	二本松工業	高橋(国)、小松原、佐野、 柿沼、佐藤、松田、佐久間	五十嵐
11	28	月	夜	白河第二	高橋(国)、山川、五十嵐、 鹿又	
	29	火	午前	白河女子	金沢、鈴木	